

世界遺産登録に向けて

相川地区の誘導案内看板が「グッドデザイン賞」を受賞しました

市では、平成27年度、相川地区に18基の案内看板を設置しました。このうち、誘導ルートのも主要地点に設置した8基の大型案内看板が、周囲の町並みと調和するデザイン性や利用者へ資産の位置をわかりやすく伝えるルート図の表示、町のシンボルを軸としたルート設定といった機能性、利便性等が評価され、「2016年度グッドデザイン賞」を受賞しました。

佐渡金銀山の世界文化遺産登録を目指す中で、その中心となる相川金銀山および鉢山町相川では、今後増加すると見込まれる来訪者の受け入れ体制の整備が大きな課題となっています。

そのため、国土交通省の離島活性化交付金事業を活用し、観光の拠点となる施設、駐車場、バス停等から徒歩で各資産へ来訪者を誘導するための案内看板を設置したものです。

【受賞名称】

重要文化的景観「佐渡相川の鉱山及び鉢山町の文化的景観」相川地区誘導サインと地域デザイン

【応募カテゴリー】

公共施設用機器・設備／公共用家具

【受賞者】

佐渡市、(株)イーエーユー、ナグモデザイン事務所
※詳しくは、グッドデザイン賞ホームページをご覧ください。



「佐渡金山」バス停横に設置してある大型誘導案内看板

◆市役所世界遺産推進課

(金井就業改善センター内)

☎ 63-5136

地域おこし協力隊の活動を紹介します



にしもと わかこ
西本佐和子さん

配置地区 海府地区
配置時期 平成28年4月着任
出身地 大阪府枚方市

佐渡市・配置地区の印象

担当の海府地区は海岸線に沿って集落が点在する自然豊かな地区です。山も海も近く、四季の食材も豊富で何を食べてもおいしいです。着任した当初は海や空の青、山の緑などどこへ行っても目に入るものが美しく見えました。その印象は半年経った今でも変わっていません。佐渡へ来てから自然と共生しているという感覚が強くなりました。日々の生活の中で季節の移り変わりを常に感じられるこの場所がとても好きです。

配置地区での活動等

6月に日本一のカンゾウの群生地である大野亀台地にて「第39回佐

渡カンゾウ祭り」が開催されました。実行委員会メンバーとして参加し、カンゾウ保護活動、チラシ・ポスターの作成、テレビ・ラジオでのPR活動、書類作成など一連の仕事に携わりました。来年の40周年に向けて祭りのマニュアルを作成中です。

そのほか、担当の集落行事や祭りへの参加・取材・発信などが今までの主な活動です。海府地区はこれから秋のお祭りシーズンに入ります。まだ行事など参加できていない集落もあるため、関係を深められるよう積極的に参加していきます。また、12月には驚崎漁港にて「寒ブリ祭り」を開催します。今後実行委員会メンバーとして参加する予定です。

今後の抱負

海府地区の空き家情報を取りまとめ、移住者がスムーズに入りこめるような土台をつくりたいと考えています。また、地域資源を活用したイベントや「手ずから市場」の立ち上げなど新しい企画を進めていきたいと思えます。

◆市役所地域振興課地域振興係

☎ 63-4152